

令和4年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

施策1 良好な学習環境を整備します

【会計】一般会計

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	190	学校図書館活性化事業
担当所属	教育センター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
12,621千円	12,621千円				

【事業の概要】

事業の概要	各学校に学校図書館司書を適正に配置します
事業の目的	学校図書館を活性化し、子どもたちが読書の楽しさを知り、学校図書館の活用率と読書量を増やすために当事業を実施します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none">学校図書館司書を配置することで、専門的な知識に基づいた児童生徒への支援が行われ、図書の貸出冊数が増加します。図書館の蔵書の整理、整備をはじめとする図書館環境を整えることで読書環境も充実し、授業等の利用頻度が高まります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	9,900千円	学校図書館司書(11人分)
3 職員手当等	2,188千円	会計年度任用職員分職員手当(期末手当)
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	330千円	会計年度任用職員分通勤費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(出張費)	24千円	会計年度任用職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	179千円	学校図書館司書用消耗品費、図書用バーコード代
計	12,621千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和4年度計画値
学校図書館司書1校あたりの平均年間勤務日数	50日
学校図書館司書1校につき月の平均勤務時間数	25時間
学校図書館司書研修会開催日数	3回

学校図書授業活用時数(1学級あたりの年間活用時数)	小40時間・中16時間
読書活動推進の取り組みとして全校一斉読書を行っている学校数	34校